



恒例となっている雪中花火

各種イベントで盛り上がり 神室雪まつり

1月15日、グリーンバレー神室で神室雪まつりが開催され、親子連れなど多くの来場者で賑わいました。雪が深々と降り続く中、花笠音頭やよさこい踊り、バンド演奏など、悪天候を吹き飛ばすパワフルなステージイベントが繰り広げられました。日が落ちると、毎年恒例の雪中花火打ち上げ。カラフルな花火が白銀のキャンバスに写しだされると、会場からは大きな歓声が。町外から来たという方は「冬の花火は夏と違った良さがある。来年も楽しみ」と話していました。この日の最後も恒例行事、金山スキークラブによる松明滑走からお歳灯へ点火。来場者は温まりながら今年の健康を祈願しました。

なしだんご作り 有屋小児童が奮闘

1月12日、有屋小学校の1・2年生14名が、地域の皆さんと一緒に『なしだんご作り』に挑戦しました。なしだんごは小正月の伝統行事で、今年1年の幸せを願うもの。「飾りつけにはミズキという木を使う。飾りにもそれぞれ意味がある」と下向地区の矢口区長から説明があり、児童たちは真剣に話を聞いていました。初めて作ったという柴田夢瑠ちゃん(2年)は「おばあちゃん達に手伝ってもらったので上手にできた。完成したなしだんごはとてもきれい」と満足げに話していました。このなしだんごは、有屋小学校の玄関ホールに2月中旬頃まで飾られる予定です。



願いを込めながらミズキに餅をさす児童たち



玄関先で「山の神の勧進〜♪」と唱える男子たち

山の神の勧進♪ 三枝地区大又で伝統行事

12月8日、三枝地区大又に古くから伝わる行事『山の神勧進』が行われました。町内の他地区では、多くは4月に行われている伝統行事です。この日は中学2年生までの地区内の男子7名が参加。家々の玄関先で、運び入れたご神体を前に、独特のフレーズを唱えながら五穀豊穡や家内安全を祈願しました。元気なあいさつを響かせながら、約2時間かけて地区内の約40軒を周回しました。最年長で大将の高橋大樹くんは、「地区のお年寄りを元気にすることができたと思う。人数は少ないけど、ずっと続いてほしい行事」と話してくれました。



除雪車の操作を体験するめごとま園児たち

めごとま冬期交通安全教室 除雪車に触れる

12月21日、認定こども園めごとまの年長園児を対象とした冬期交通安全教室が、金山防災除雪ステーション(日当)で開催されました。子ども達に普段はあまり感じない除雪車の危険性を知ってもらい、冬期の交通災害撲滅を目的として、町内の国道除雪を請け負う白岩土木建築㈱が毎年企画しているもの。はじめに新庄警察署員から「除雪車はとても便利だけど危険」との説明があった後、実際にロータリーやグレーダーなどの除雪車の運転席に座り、死角の確認をしていました。また操作の仕方を体験することで、それぞれの除雪車の役割を学びました。

まちのわだい

より佳き1年となることを願い 新年祝賀会

1月4日、もがみ北部商工会金山支部(星川広喜支部長)主催の新年祝賀会が開催され、町商工関係者などおよそ100名が出席し、平成29年の門出を祝いました。星川支部長はあいさつで「今年は酉年。商売を営む者にとって、運氣やお客さんを取り込める縁起の良い年だ」と干支に触れながら、皆さんの幸せを願っていました。



来賓の皆さんによる鏡開き

町消防団年頭集会 無火災を呼びかける

1月8日、町消防団幹部及び消防関係機関を招集した年頭集会が開催されました。柿崎久芳団長からは「普段から出来る限りの準備を尽くし、災害時の被害をより少なくすることが重要。そのためには平素から予防活動や各種訓練に努める必要がある」との訓示。出席した100名を超す関係者の皆さんは、今年1年の防火・防災に向け、気を引き締めていました。集会終了後には、防火パレードを行い火災予防の徹底を呼びかけました。災害は突然やってくるもの。無火災を祈りながらも、有事の際は町消防団の皆さんの活躍を期待します。



訓示を述べられる柿崎久芳団長

七日町の若者有志 『裸みこし』の雄姿

1月8日、七日町地区地蔵さま前広場において、お歳灯が開催されました。併せて、毎年恒例となっている『裸みこし』が、七日町通りを駆け巡りました。代表してみこしの上に乗る、威勢の良い掛け声で集団を先導した樋渡新さんは「寒さは気にならなかった。伝統ある裸みこしに乗ることができて光栄だ」と興奮気味に話していました。みこしを担いだのは、町内会の若者有志10名。誇らしげな表情を浮かべた皆さんの寒さを吹き飛ばすような勇壮な姿が印象的でした。会場では縁起物の初あめが販売されたほか、つきたての餅や納豆汁がふるまわれ、多くの見物客を楽しませました。



お歳灯会場から七日町通りへと繰り出す裸みこし

運動研修会 頭と体のエクササイズ

1月16日、町改善センターを会場に運動研修会が開催され、高齢者の方々を中心に約20名が参加しました。運動は体全体を使ったストレッチから、指示に従って指先を動かす頭の体操まで多種多様。工夫を凝らした運動に会場には笑いが絶えませんでした。「こういった運動を続けて5年になるが、腰やひざがとても良くなった。仲間との情報共有の場にもなる」と阿部一枝さん(片貝)は運動研修会の良さを語ります。今年度は、2月6日・20日、3月6日にも開催を予定しています。日頃の運動不足に効果抜群です。ぜひご参加ください。



頭と体を同時につかう運動に悪戦苦闘する参加者